



京都

労福協

No.51
2016.4

一人は万人のために、万人は一人のために

TOPIC
1

中部労福協 第43回 定期総会開催

2月24日（水）ホテル日航姫路に於いて、北陸3県、東海3県、近畿2府4県から59名出席のもと、中部労福協第43回定期総会が開催されました。

会議は浅野副会長（石川県）の司会で、高田中部労福協会長、花井中央労福協事務局長、地元兵庫労福協の河口会長に続き、兵庫県より石井産業労働部長から挨拶を受けました。

議案に入り、①2015年度活動経過報告及び会計決算報告 ②2015年度会計監査報告 ③2016～2017年度活動方針（案） ④2016年度会計予算（案）



⑤2016～2017年度役員（案）の5議案が提起され、全議案とも満場一致で採択されました。

総会終了後、基調講演として姫路市立城郭研究室学芸員の工藤茂博氏から「史料からみた姫路城」というテーマで講演を頂きました。

姫路城に関する歴史的な言い伝えは、「お菊井戸」など数多くあるが、大正に入ってから観光用に作られたものが多いことや、お殿様は実際のお城には住んでいなかったことなど史料に残るお話を頂き、大変興味深い貴重な講演でした。

TOPIC
2

2016年 新年交歓会 開催

1月5日（火）ラポール京都2階大ホールに於いて、年頭恒例の新年交歓会を労働団体・事業団体の現役とOBの皆さん約160名の参加を得て開催致しました。

まず、和太鼓「雅」の皆さんによる、『鳴嶋』『双楽』『彩』の三曲の演奏が大ホールに力強く響き、2016年のスタートを切りました。

続いて、司会者の京都労福協、村岡事務局長より「昨年は、関東地方を襲った豪雨災害をはじめ、火山の噴火など多くの自然災害が発生した。社会状況

も非正規労働者の増大、貧困と格差の問題など多くの課題が残る一年だったが、京都労福協は本年も更に、福祉活動と社会的課題に対する取り組みを進める」と挨拶がありました。

主催者を代表して、京都労福協の橋元会長より、「一昨年は、社会貢献活動の一環として、海外への支援や天の橋立の清掃活動を実施し、昨年は震災から4年半が経過した福島県での視察とボランティア活動を行い、京都府内では、「スプリング日吉」で森林整備の活動を実施した。今年も様々な活動や社会的課題に対する取り組みの検討を進めている。一年間の活動が実りあるものになるよう皆様のお力を頂きたい」と挨拶がなされました。

続いて、京都府、京都市をはじめ出席いただいたご来賓を紹介の後、橋元



会長（労福協・連合会長）梶川議長（京都総評）中川本部長（労金京都地区統括本部）細田本部長（全労済京都府本部）川勝顧問（京都労働運動OBの会）による鏡開きを行い、乾杯はOBの会・石井会長の発声で、一斉に杯を上げ親睦・交流を深めました。

この新年交歓会については、各労働団体・事業団体、OBの会、京都府、京都市など役員・職員の皆様が一同に会し、新年の挨拶を交わすという目的で長年続けてきましたが、近年、参加者も減少傾向にあることと、本来の趣旨と変わりつつあることから、一旦廃止をすることになりました。



TOPIC 3 乙訓労福協40周年記念企画



2月6日(土) 梅小路公園にある“京都水族館”と“京野菜レストラン”において、乙訓労福協40周年記念企画を実施し、175名の方が参加されました。参加者の皆さんは、家族や同僚などのグループで“京都水族館”を満喫され、昼食は“京野菜レストラン”でのランチコース食事を堪能されました。その後、京都水族館の下村館長より“京都水族館を学ぶ”のテーマで水族館の歴史と楽しい見どころなどについて講演を頂きました。講演では、館長の軽快なトークに大いに盛り上がり、楽しい一日を過ごされていました。

TOPIC 4 乙訓セカンドライフセミナー



2月13日(土) 近畿労働金庫 長岡支店において、セカンドライフセミナーを開催しました。セミナーでは大阪労福協相談員の保理江様(社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー)より、定年退職を迎えるにあたっての基本的な知識である、「年金・雇用保険・健康保険・税金」に関する講演を頂きました。その後、近畿労金と全労済による商品説明がありました。夫婦での参加もあり、皆さん熱心に聞き入っておられました。

TOPIC 5 伏見・南労福協 合同ボウリング大会

2月5日(金) 18時半よりラウンドワンスタジアム京都伏見店において、伏見・南労福協合同のボウリング大会を開催しました。当日は、伏見労福協から18名・南労福協から15名が参加し、それぞれがボウリングの腕を競いました。

合同のボウリング大会を計画して2年、はじめておこなう行事であることから、開催日や開催場所、さらに賞品の選定などスムーズに段取りが進まなかったものの、ようやくこの日開催することができました。

1チーム4人にわかれ2ゲームの個人戦でおこなわれましたが、ゲームが進むにつれて各レーンからは大きな声が聞こえてき、参加者はたいへん和やかな雰囲気の中でボウリングを楽しみました。結果は、伏見労福協が優勝から4位までを独占する形となり、両労福協の実力の差がハッキリと出てしまいました。ボウリングのあとは場所を移し、懇親会および表彰式をおこないました。



TOPIC 6 地区労福協事務局長・事業団体合同会議 開催

2月26日(金) ラボール京都6F会議室に於いて、2015年度地区労福協事務局長・事業団体合同会議を開催致しました。はじめに、村岡事務局長から2015年度の活動の報告と、次年度に向けて各イベントについての考え方などの報告を行った後、各地区事務局長からそれぞれの地区の活動と課題について報告を行いました。

続いて協議・要請事項では、次の各項について確認致しました。
①京都労福協第60回定期総会に向け、各地区活動報告の提出、功労者表彰対象者の推薦、京都労福協の理事選出の確認
②2016年度京都労福協福祉活動の実施について
③京都労福協設立60周年記念事業について
④退職準備セミナーの「地区開催」について
⑤中央・中部研究集会への参加要請(福知山・乙訓) その他、京都労福協から各地区に対し提出物などの要請を行いました。

最後に、労働金庫・全労済・総合会館・勤労者学園・エルユニオンの各事業団体から事業の推進と各地区に対する協力要請を行い会議を終了致しました。

告知

京都労福協第60回定期総会

日時：2016年5月26日(木) 13時30分～
場所：ラボール京都 2階大ホール

社会貢献活動実施

昨年に引き続き、福島県でのボランティア活動を8月下旬で検討中。今回は、桃の収穫に関わる作業を予定。

京都労福協設立60周年記念事業計画

- 記念誌の発行
- 記念式典・講演会
- 海外視察



京都の生協の連合体が京都府生協連です
食の安全くらしの安心の
実現をめざして

京都府生活協同組合連合会

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る蒔絵屋町258番地
コープ御所南ビル4階
TEL.075-251-1551

エール・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会 (ANTA会員)

事務所所在地はラボール京都6階
(京都労福協内)

TEL 075-801-1501
FAX 075-802-4568



きょうとライフサポートセンター

相談無料 暮らしなんでも相談
くろく なる

0120-967-976
京都府外の方、
携帯電話・IP電話の方は
TEL 075-842-5777
FAX 075-842-5778



相談時間 午前10時～12時 (平日のみ)
午後1時～4時

府内どこから
でも無料!

大ホールと中小会議室 全15室 (14名様～342名)
趣味の会や会議・研修などお気軽にご利用ください。

公益財団法人 京都労働者総合会館 ラボール京都

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 (四条御前)
http://laborkyoto.jp

TEL 075-801-5311

☆毎月第1・第3日曜日と12月30日～翌年1月4日は休館日となります。

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設
府市民教室受講生: 4月4日(月)から募集!

ラボール学園

(公益社団法人 京都勤労者学園)

ラボール京都3F 電話 075-801-5925

ラボール学園 検索



おかえり。ATM引出手数料 全額還元

全国の金融機関・ゆうちょ銀行・コンビニなどのATMで引出した時にかかる「お引出手数料」を、即時に全額お返しします。(実質無料！) いつでも、何回使っても、全額還元されるサービス「おかえり。」

近畿ろうきんなら、他行で引出しても0円。

手数料還元の
対象となるATM

●提携先金融機関(都銀・信託銀・地銀・第二地銀・信金・信組・JA)

●ゆうちょ銀行 ●セブン銀行

●コンビニ(ローソン・ファミリー

手数料無料のATM

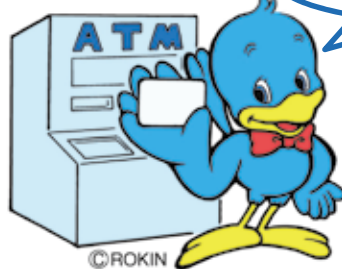
●全国のろうきん ●イオン銀行

※お振込手数料については還元対象になりません。

★ローカード®のご利用でも手数料は実質無料

対象口座 ●普通預金口座(無利息型含む) ●貯蓄預金口座

●カードローン口座(マイプラン・笑くぼ・生き活きカード)



ご利用ください！

すべての勤労者の笑顔のために

近畿ろうきん

京都地区統括本部 tel. 075-801-7317

お電話でのお問い合わせは、平日9:00～17:00でお願いします。

頼れる補償をお望みの方も、 安全運転が長い方も、マイカー共済です。



2016年2月
制度改定

安全運転のあなたを全力で支える マイカー共済

自動車総合補償共済

交通ルールを守り、いつも家族の笑顔を大切にします。

安全運転のあなたを全力で支えたい。

そんな願いから生まれたのが全労済の「マイカー共済」です。

安全運転の人が増えるほど、世の中の安全も増えていく。

一人一人の安心をみんなで守る

「安心の輪」が今日も広がっています。



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめがけています。出資金をお支払いいただいて京都府労働生活協同組合の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会



全労済京都府本部 075-812-7800

(全京都労働者共済生活協同組合)

営業9:00～17:00 土日祝・年末年始休業